

## 投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 河南 嘉彦 (安倍 茂)	内線	4 3 6 2 (4 3 7 4)
------	-------------------	---------------------	--------------------	----	----------------------

事業種目	道 路	事業名	事業区間	総事業費	約2.2億円 (うち用地補償費 1.4億円)
		(国)312号 県単独事業	豊岡市鎌田～中庄境 L=220m		
所 在 地				着工予定年度	完成予定年度
豊岡市庄境				H15年度	H18年度

事業目的	事業内容等
<p>本事業区間は、三江小学校に近く、通学路にも指定されているが、一部未改良区間があると同時に十分な歩道整備もなされていない。また、平成11年度のコウノトリの郷公園の開園により、(一)口小野庄境線を経由した大型観光バスの通行が増加しており、交通安全の確保が緊急の課題となっている。</p> <p>このため、未改良区間の解消を図るとともに自転車歩行者道の整備、交差点における右折レーンの設置等により、安全で円滑な交通を確保する。</p> <p>なお、本事業区間以西の未改良区間については、両側に人家が連たんしていることから、現道拡幅ではなく(一)口小野庄境線を活用したバイパスによって、今後、対策を検討していく。</p>	<p>道路改良 L=220m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現道の拡幅</li> <li>・ 右折レーンの設置</li> <li>・ 自転車歩行者道の設置</li> </ul> <p>現況：2車線+1.0m片側歩道 W=5.0(7.0)m                      計画：2車線+3.5m片側歩道 W=6.5(11.5)m</p> <p>交通量(台/日)：現況 9,175(H11センサス)                      ：計画 9,900(H18)</p> <p>混雑度：0.98(H11センサス)</p>

評価視点	
(1)必要性 安全・安心を確保する道づくり  暮らしと交流を支える道づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交差点部にある三江小学校への通学路として、整備中の(一)口小野庄境線の自転車歩行者道と連続させることにより、通学児童の安全を確保する。</li> <li>・ 国道178号から豊岡市街地を迂回する大型車交通の円滑化を図る。</li> <li>・ コウノトリの郷公園への大型観光バスのアクセス性を向上する。</li> </ul>
(2)有効性・効率性 有効性  代替性  効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現道拡幅、交差点改良により安全で円滑な交通を確保する。</li> <li>・ コウノトリの郷公園へのアクセス道路整備を図り、地域の活性化を支援する。</li> <li>・ 周辺の道路網及び地形的要因から現道拡幅が最適である。</li> <li>・ (一)口小野庄境線の整備が進む中で、地元自治会から大型車対策と歩道整備等を以前にも増して強い要望がある。</li> </ul>
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 走行速度の向上により周辺地域への排出ガスの排出量が削減される。</li> </ul>
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業区間に接続する(一)口小野庄境線において自転車歩行者道の整備が進められており、早期に着手が必要である。</li> </ul>